

製菓衛生師法（昭和四十一年法律第百十五号）第四条の規定によって、製菓衛生師試験を次のとおり実施する。

平成二十七年三月十九日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 試験の日時

平成二十七年六月二十六日（金） 午後二時から午後四時まで

二 試験の場所

広島国際会議場（広島市中区中島町一番五号）

三 試験科目

- 1 衛生法規
- 2 公衆衛生学
- 3 食品学
- 4 食品衛生学
- 5 栄養学
- 6 製菓理論及び実技

四 受験資格

次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 1 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第五十七条に規定する者であつて、厚生労働大臣の指定する製菓衛生師養成施設において一年以上製菓衛生師として必要な知識及び技能を修得したもの
- 2 学校教育法第五十七条に規定する者であつて、一年以上菓子製造業に従事したもの
- 3 製菓衛生師法の施行（昭和四十一年十二月二十六日）の際現に菓子製造業に従事している者（前各号に該当する者を除く。）であつて、菓子製造業に従事した期間が、この法律の施行の日において三年を超えているもの又はこの法律の施行の日後で三年を超えるに至つたもの

五 受験手続

1 受験願書の受付期間

平成二十七年四月一日（水）から平成二十七年四月二十七日（月）まで（受付時間は、午前八時三十分から午後五時まで。）。ただし、土曜日及び日曜日を除く。

郵送の場合は、簡易書留郵便とし、平成二十七年四月二十七日までの消印があるものに限り受け付ける。

2 受験願書の提出先

受験願書は、次のいずれかの場所に提出すること。

- (一) 広島県健康福祉局食品生活衛生課（〒七三〇―八五一― 広島市中区基町一〇番五二号）
- (二) 広島市保健所（〒七三〇―〇〇四三 広島市中区富士見町一―番二七号）

広島市保健所東区分室（〒七三二―八五一〇 広島市東区東蟹屋町九番三四号）
広島市保健所南区分室（〒七三四―八五二二 広島市南区皆実町一丁目五番四四号）

）
広島市保健所西区分室（〒七三三―八五三〇 広島市西区福島町二丁目二番一号）
広島市保健所安佐南区分室（〒七三一―〇一九三 広島市安佐南区古市一丁目三三番一四号）

）
広島市保健所安佐北区分室（〒七三一―〇二九二 広島市安佐北区可部四丁目一三番一三号）

）
広島市保健所安芸区分室（〒七三六―八五〇一 広島市安芸区船越南三丁目四番三六号）
）
広島市保健所佐伯区分室（〒七三一―五一九五 広島市佐伯区海老園二丁目五番二八号）

）
大竹市社会健康課（〒七三九―〇六九二 大竹市小方一丁目一番一号）
廿日市市保健センター健康推進課（〒七三八―八五一二 廿日市市新宮一丁目三番一号）

）
府中町生活環境部環境課（〒七三五―八六八六 安芸郡府中町大通三丁目五番一号）
）
海田町福祉保健部保健センター（〒七三六―〇〇六六 安芸郡海田町中店八番三三三号）

）
熊野町生活環境課（〒七三一―四二九二 安芸郡熊野町中溝一丁目一番一号）
坂町保険健康課（〒七三一―四三九三 安芸郡坂町平成ヶ浜一丁目一番一号）
呉市保健所生活衛生課（〒七三七―〇〇四一 呉市和庄一丁目二番一三三号）
江田島市環境課（〒七三七―二三九二 江田島市能美町中町四八五九番地九）
安芸高田市保健医療課（〒七三一―〇五九二 安芸高田市吉田町吉田七九一番地）
安芸太田町住民生活課（〒七三一―三八一〇 山県郡安芸太田町大字戸河内七八四番地一号）

）
北広島町保健課（〒七三一―一五九五 山県郡北広島町有田一二三四番地）
東広島市健康増進課（〒七三九―八六〇一 東広島市西条栄町八番二九号）
竹原市市民健康課（〒七二五―〇〇二六 竹原市中央三丁目一四番一号）
大崎上島町保健衛生課（〒七二五―〇四〇一 豊田郡大崎上島町木江四九六八番地

）
三原市保健福祉課（〒七二三―〇〇一四 三原市城町一丁目二番一号）
尾道市健康推進課（〒七二二―〇〇一七 尾道市門田町二番五号）
尾道市因島総合支所健康推進課（〒七二二―二三九二 尾道市因島土生町七番地四

）
世羅町健康保険課（〒七二二―一一一二 世羅郡世羅町大字本郷九四七番地）

福山市保健所総務課（〒七二〇―〇〇三二 福山市三吉町南二丁目一―一番二二号）
府中市市民課（〒七二六―八六〇―一 府中市府川町三二五）
神石高原町保健課（〒七二〇―一五二二 神石郡神石高原町小畠一七〇―一番地）
三次市市民課（〒七二八―八五〇―一 三次市十日市中二丁目八番一号）
庄原市保健医療課（〒七二七―八五〇―一 庄原市中本町一丁目一〇番一号）

3 提出書類

- (一) 受験願書
- (二) 写真（出願前六か月以内に撮影した縦四・五センチメートル、横三・五センチメートルの無帽かつ正面上半身のもので、裏面に氏名を記入したもの）
- (三) 前記四 1 に該当する者は、当該施設において一年以上製菓衛生師として必要な知識及び技能を修得したことを証する書類
- (四) 前記四 2 に該当する者は、学校教育法第五十七条又は製菓衛生師法附則第三項に規定する者であることを証する書類及び菓子製造業従事証明書
- (五) 前記四 3 に該当する者は、菓子製造業従事証明書
- (六) 職業能力開発促進法施行令（昭和四十四年政令第二百五十八号）別表に掲げる検定職種のうち、菓子製造に係る一級又は二級の技能検定に合格した者で試験科目のうち製菓理論及び実技の免除を受けるものは、その技能検定に合格したことを証する書類
- (七) 平成二十三年以降以降に製菓衛生師試験を受験した者は、当該受験時の受験票又は不合格通知書をもって、前記(三)から(五)の書類に代えることができる。
- (八) 受験願書の氏名と前記(三)から(七)の書類の氏名が異なる場合は、戸籍抄本又は謄本を添付すること。

4 その他

視覚、聴覚、音声機能又は言語機能に障害を有する者で受験を希望する場合は、受験願書を提出する際に申し出ること。申し出た者については、受験の際にその障害の状態に応じて必要な配慮を講ずることがある。

六 受験手数料

九千四百円

1 この手数料は、次のいずれかの方法により納めること。

なお、いずれの方法においても、納付された受験手数料は返還しない。

(一) 納付書による納付（市町及び県庁の窓口を受験願書を提出する場合）

広島県が発行する納付書により広島県指定金融機関又は広島県収納代理金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）に納める。

この場合、払込証明書を受験願書の所定欄に貼って提出すること。

(二) 現金による納付（広島市、呉市、福山市及び県庁の窓口を受験願書を提出する場合）

九千四百円分の現金を窓口で納める。

2 次の(一)及び(二)の要件を満たす者は、この受験手数料を全額免除するので、受験願書と必要な書類のほかに、次の(二)の手帳とその写し(発行者印のあるページと本人の氏名・現住所の記載のあるページの写し)を願書提出先へ持参すること(代理人の持参も可)。

(一) 広島県内に住所がある者

(二) 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は戦傷病者手帳を所持する者

七 受験票の交付

受験票は、試験日の一週間前までに直接本人に送付する。

八 携行品

受験票及び筆記用具

九 合格者の発表

平成二十七年七月二十八日(火)に広島県庁舎前の掲示場にその受験番号を掲示するとともに、広島県のホームページに掲載する。

あわせて、受験者全員に合格証書又は不合格通知を郵送する。

十 問合せ先

この試験についての問合せは、次のいずれかの場所に行うこと。

1 広島県健康福祉局食品生活衛生課(電話〔〇八二〕五一一三一〇四〔ダイヤルイン〕)

2 広島市保健所(電話〔〇八二〕二四一七四一七)

広島市保健所東区分室(電話〔〇八二〕五六八七七五二)

広島市保健所南区分室(電話〔〇八二〕二五〇一四一三六)

広島市保健所西区分室(電話〔〇八二〕五三二一〇一七)

広島市保健所安佐南区分室(電話〔〇八二〕八三一―四五六三)

広島市保健所安佐北区分室(電話〔〇八二〕八一九―三九五六)

広島市保健所安芸区分室(電話〔〇八二〕八二一―二八二九)

広島市保健所佐伯区分室(電話〔〇八二〕九四三―九七六二)

大竹市社会健康課(電話〔〇八二七〕五九―二四〇)

廿日市市保健センター健康推進課(電話〔〇八二九〕二〇―一六一〇)

府中町生活環境部環境課(電話〔〇八二〕二八六―三二四二)

海田町福祉保健部保健センター(電話〔〇八二〕八二三―四四一八)

熊野町生活環境課(電話〔〇八二〕八二〇―五六〇六)

坂町保険健康課(電話〔〇八二〕八二〇―一五〇四)

呉市保健所生活衛生課(電話〔〇八二三〕二五―三五三七)

江田島市環境課(電話〔〇八二三〕四〇―二七六八)

安芸高田市保健医療課(電話〔〇八二六〕四二―五六三三)

安芸太田町住民生活課(電話〔〇八二六〕二八―二一一六)

北広島町保健課（電話〔〇五〇〕五八一二―一八五三）
東広島市健康増進課（電話〔〇八二〕四二〇―〇九三六）
竹原市市民健康課（電話〔〇八四六〕二二―七一九七）
大崎上島町保健衛生課（電話〔〇八四六〕六二―〇三三〇）
三原市保健福祉課（電話〔〇八四八〕六七―六二三四）
尾道市健康推進課（電話〔〇八四八〕二四―一九六一）
尾道市因島総合支所健康推進課（電話〔〇八四五〕二二―〇二二三）
世羅町健康保険課（電話〔〇八四七〕二五―〇二三四）
福山市保健所総務課（電話〔〇八四〕九二八―一六四）
府中市市民課（電話〔〇八四七〕四三―七二〇七）
神石高原町保健課（電話〔〇八四七〕八九―三三六六）
三次市市民課（電話〔〇八二四〕六二―六一三四）
庄原市保健医療課（電話〔〇八二四〕七三―一五五）

十一 その他

郵送等によって受験願書などを請求する場合は、返信先の宛先を明記し、八十二円切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。